

# 「なごやか農楽会」だより

第58号(4月号)  
平成31年4月21日発行  
なごやか農楽会事務局

## 春に寄せて

お花見や新生活のスタートなど春の喧騒もひと段落し、何となくボーッとするこの頃ですが、天白の農家では夏に向けて、カボチャの定植、ブドウの花切りが行われ、会員も汗を流しています。

私が天白支部長を仰せ付き1年がたちましたので、その感想を聞いていただきます。1年前、私が“支部長をやる”と言ったら家の者に言われました。“やめなさい。あなたにはリーダーシップありません。逆にボランティアでリーダーシップを発揮したら大問題、何故今までうちで発揮してこなかったのか、今まで全部私が・・・”長くなるので止めますが、やってみたらやはり私には荷が重く、先輩支部長の敷いてくれた線路の上を、しょっちゅう脱線しながらもなんとかここ迄来られたのは支部会員の皆さんの支え以外にはありません。途方に暮れては、“支部長やだな～”と何度思ったことでしょう。ですが、その時々、”私でよければ”と助けていただけの会員が現れ、気持ちに通じたその時は落ち込んでいた以上にうれしくて、”支部長も悪くないな”と実感しました。

そんなことで、今年度も引続き支部長を務めますが、私の願いは一人でも多くの会員に支部活動（農作業以外の活動）に参加していただくことです。そうすれば農楽会が「単なる農作業好きの個人の集合」（それで充分という方もいるでしょうが・・・）から「お互い助け合う仲間」に近づけると思うからです。

そうして、私のような頼りない支部長でも何とかやって行ける、これこそ理想の農楽会とは思いませんか？

天白支部長 杉野正和



名古屋市農業センター

## 各支部の活動

てんぱく支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	46	147	人参収穫、ぶどう剪定、キャベツ収穫ツアー
2	67	208	人参収穫、片付け、選別、ぶどうビニール張り
3	23	75	ニンジン収穫・枝豆植付け、トウモロコシ植付け、甘夏収穫

2月度会議 (2月3日開催)

報告事項

①各支部長より、前月の活動報告、当月の活動計画の説明がなされた。

(3・4月度も同様につき省略)

②ボランティア育成講座修了式が2月3日に行われ25名の方が修了され農楽会に入会されます。育成講座終了式のときに自習畑同好会新規会員募集の案内を行います。

審議・検討・依頼事項

① 総会運営・手順等について検討を行った

② 人材育成システムについて

会長、副会長の4支部長持ち回りへの移行及び移行手順について検討を行った  
移行の前提

農楽会(評議会)運営方針を明確にする。  
事務局の役割と活動内容を明確にする。

事務局は事務的な役割から、戦略的・企画  
的機能へ

方針を実現するための人材育成システム  
が必要

入会后2~3年で支部役員としての活動、  
経験をしてもらう。支部長に推薦  
評議会では支部単独ではなく、農楽会として  
取り組むべき施策を推進  
してもらう。

③ 支部横断的な援農活動の取り組みについて

援農活動の内容

農家が幼稚園のためにさつまいもを栽培  
している。高齢化に伴い支部だけでは参  
加人数の確保が困難になってきている。  
2019年度より支部横断的な援農活動の取  
り組みを開始する。

畑の近くに住む会員を中心に参加して頂  
きたい。当面は、みどり支部長から活動  
メンバーへの参加・依頼に基づき活動を

みどり支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	39	83	ブロッコリー収穫手伝い、出荷準備作業、トマトトーン散布、トマト脇芽取り 誘引、中玉ミニトマト収穫、ミニトマト脇芽取り
2	38	76	ミニ・中玉トマト収穫、トマトトーン散布、脇芽取り・誘引、草取り、トマト下葉かき
3	44	88	ミニ・中玉トマト収穫、トマトトーン散布、脇芽取り・下葉かき・枝取り、草取り、キュウリ後片付け、キュウリ定植、

もりやま支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	23	46	トマトポット作り、ほうれん草・大根・カブ取入れ、除草、ぶどう(ベリーA)皮むき、梅剪定
2	24	48	ブロッコリー片付け、草取り、ぶどう皮むき、ブルーベリー剪定
3	26	52	トマト収穫、脇芽取り、草取り、ブルーベリー剪定、ブドウビニール掛け

港・中川支部			
月	延人数	延時間	主な活動
1	45	138	下葉取り、畝作り、土作り、野菜収穫、燻炭作り、草取り、カリフラワー出荷準備、白菜収穫、ほうれん草種まきと定植、水耕ネギの整理、マルチ張り大根種まき
2	45	150	下葉取り、草取り、苗植え付け、堆肥作り、野菜収穫、じゃがいも種芋植え付け、畑起こし、エンドウ豆等の支柱立て、堆肥敷き、大根の収穫、白菜の収穫、白菜の出荷準備、蕪の定植、ほうれん草の種まき、枝豆の種蒔き
3	57	181	糸切り、紐抜き、下葉集め、草取り、畝づくり、ジャガイモ・大根・人参等の苗植付け、野菜収穫、畑起こし、トウモロコシ苗準備、ブロッコリー・キャベツ・ほうれん草収穫、枝豆の定植、大豆播種、

2018年度年間活動時間

てんぱく支部 延べ808人 2557.0時間

みどり支部 延べ533人 1162.0時間

もりやま支部 延べ297人 605.0時間

港・中川支部 延べ678人 2182.3時間

合計 延べ2316人 6506.3時間

昨年比 延べ人数 74人増 延時間  
628.3時間増 天候に恵まれ天白支部大幅増

進める。ただし、所属支部長の承認を前提（必要）とする。

### 3月度会議（3月9日開催）

#### 審議・検討・依頼事項

- ① 農業センターより  
4月6日（土）午後開催の平成31年度ボランティア育成講座説明会への役員出席要請があった。
- ② 平成30年度総会について  
農楽会第18回総会の運営等について確認した。決算、予算案、次期役員体制などについて協議した。会員数の増加により、会費＝1000円、支部予算＝1800円／人で差額▲800円×会員数が増え、助成金で賄えなくなる。今期は支部予算＝1700円／人とする。
- ③ 農楽会だより変更について  
事務局メンバー（各支部長オブザーバー）で農楽会だよりの編集等を検討してきた。総会に議題として提出する。
- ④ 削減施策（事務費経費）について  
農楽会だよりのメール送信化を行い、郵送費コストを減らしたい。  
農楽会だよりを郵送→メールへ変更可能か各会員の意向を確認する。

### 4月度会議（4月6日開催）

#### 報告事項

- ① 新年度の会員は、180名
- ② ボランティア保険について、新年度加入名で手続きの完了が報告された。申告による重複ボランティアの保険非加入者7名。

#### 審議・検討・依頼事項

30年度総会にむけて、決算報告、事業報告新年度予算案、事業計画案、役員体制について協議を行った。評議員1名増員

## 農楽コーナー

### 第18期25名が修了式

平成30年度農業ボランティア育成講座（第18期）の修了式が2月3日（土）、農業センター講習室で行われました。

農業ボランティア育成講座は、皆さんの熱心な受講で、25名がこの日を迎えました。

修了式では、農業センター鈴木所長、花井会長から挨拶がありました。そして、一人ひとりに修了証が授与され、受講生より抱負や感想などの1分間スピーチがありました。

式の後には、所属支部ごとに分かれ、援農先農家及び支部長・評議員も参加するなかで、交流会が行われました。



なお、各支部への配属は、

てんぱく支部	9名
みどり支部	7名
もりやま支部	6名
港・中川支部	3名

となります。

平成31年度農業ボランティア育成講座（第19期）の説明会が4月6日（土）、農業センター講習室で行われ、多くの方が参加しました

### あ と が き

今年は、暖かい日のあと寒い日がつづき、桜の満開は例年並の4月4日が満開となりました。露地栽培では、天候で野菜の作柄が変わり、援農の時期も変わります。今年は暖冬のため援農も前倒しで進んできました。気候も屋外作業に適した季節となりました。農楽会の会員のみなさまも野菜作り、援農にいそしんで下さい。（事務局担当 水野・川合）